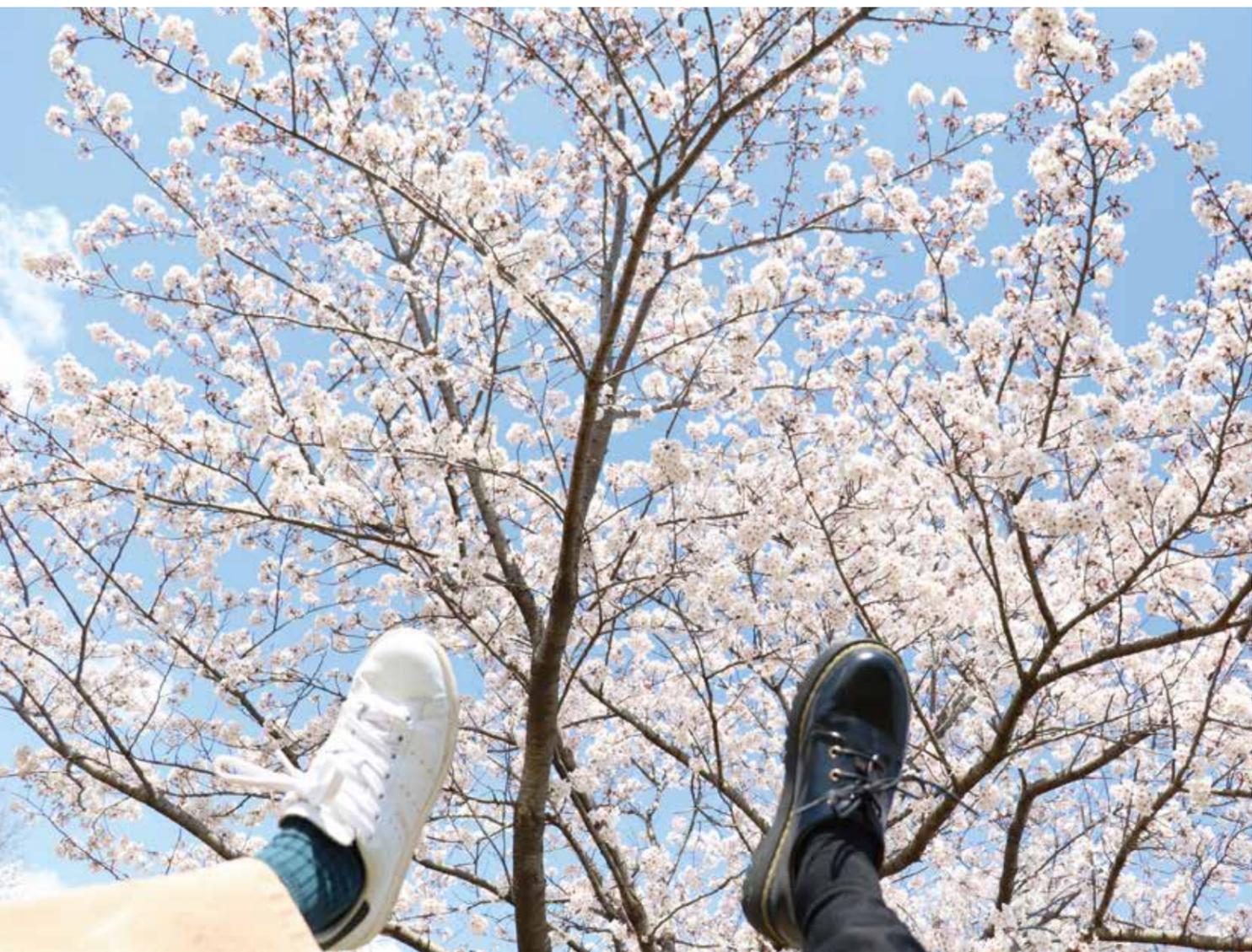


特集 フォトコンテスト「あさくらびより」

あさくらっていいね♡



高校生写真館 ~地域の魅力再発見

vol.014



朝倉光陽高校 写真部3年生

- ①②学校のブルーベリー畑です。ブルーベリーの花が咲いていました。ブルーベリーの花を初めて見ました!初夏に収穫できるそうです。
- ③天気がよかったので、菜の花の咲く筑後川を散歩してみました。最高に気持ちよかったです。

理事会だより

令和3年2月26日の令和2年度第11回定例理事会で、次の事項が慎重に審議され、議案が承認、可決されました。

付議事項

- 第1号議案 表彰規程の一部改正について
- 第2号議案 職制規程の一部改正について
- 第3号議案 組合員脱退手続について
- 第4号議案 中期経営計画第3四半期進捗状況及び令和3年度行動計画について
- 第5号議案 貸出金利相反契約の承認について

報告事項

- ①第3四半期監事監査報告について
- ②内部監査報告について
- ③令和2年度1月末事業実績及び今年度見通しについて
- ④店舗機能再構築検討委員会の設置について
- ⑤JA筑前あさくら不祥事再発防止策について



JAの概況

(令和3年2月28日現在)

組合員数	(正) 7,991人 (准) 7,145人
貯金	1,594億3千万円
貸出金	189億9千万円
共済保有高	1,379万ポイント
購買品供給高	51億1千万円
販売品販売高	63億5千万円
出資金	37億6千万円

春用配送燃料(農業用軽油)キャンペーン

キャンペーン期間は通常価格より1円/ℓお得!

期間:5/1(土)から5/31(月)

免税軽油を申請されてある方は配送免税価格より1円/ℓ値引き

JA筑前あさくら 受注サービスセンター

通話無料 0120-928-550

受付時間 平日 9:00~17:00
土曜 9:00~12:00



お知らせ

組合員みなさまの住所・氏名・資格等に変更が生じた場合には、最寄りの支店で手続きが必要となります。お手続きの際には、支店にご相談のうえ、ご来店いただきますようお願いいたします。



目次

- 2-3 あさくら日和 アスパラガス部会 櫻木幸男さん
土に手を掛け 土を可愛がる
- 4-5 **特集** フォトコンテスト「あさくらびより」
あさくらっていいね♡
- 6 J A 助けあい組織発足!! ボランティア募集
農業ヘルパーのご紹介
- 7 アフガニスタンを緑の大地へ
中村哲医師の記念碑が完成
- 8-9 トピックス
- 10 輝け! スマイル・4姉妹JA通信 
- 11 営農センターだより
普及指導センター営農講座
- 12 みんなのひろば・あとがき
- 13 クイズ? 頭の体操・J A 野菜ソムリエ通信
- 14 事業紹介: 総合企画部
「対話活動でふれあいを深め
組合員からより信頼されるJ Aに!」
- 15 インフォメーション
- 16 高校生写真館・理事会だより・概況
農業用軽油キャンペーンのお知らせ

生産者訪問
あさくら
日和

土に手を掛け 土を可愛がる



アスパラガス部会 | 朝倉市山田 櫻木 幸男さん(45)

部会長を任せていただき3年目となります。部会の皆さんと一緒にJA筑前あさくら産のアスパラガスを全国に発信したいです。昨年度は、JAが直接農業経営するJAファーム事業の第2期が始まり、4人が加わりました。若い生産者も増えたことで、さらに活気づくと感じています。若手に伝えたいことは、経営者としてまずは自分で考え、やり抜くこと。経営や栽培方法で悩んでも、乗り越えれば経験になります。農業の面白さ、厳しさを伝えることも私の役目であり、今後も若手の成長を見守りつつ、見本となる栽培に努めていきます。

■今後の目標は?

土壌作りです。昨年、県内産の農産物から残留農薬基準値を超えた農薬成分が検出された事案がありました。農産物は安全・安心が何よりも大切です。7年前から取り組んでいるのが、キノコ栽培後に出る菌床や牛ふんを使った土壌作りです。投入後すぐに結果が出るものではないですが、土は長い時間をかけて作り上げていくものであり、手を掛けて可愛がるのが農業や栽培の土台になると考えています。それと、収穫後はハウス内で出荷調整作業が済むように、その場で出荷規格の長さに切りそろえるなど、アスパラガスに直接触れる回数を減らしています。

■こだわりは?

拡大しました。収穫作業は毎日続きますが、果樹の収穫作業のピークとは重ならず、安定した収入確保につながっています。現在、2月から4月末まで出荷が続く春芽、5月から10月頃まで続く夏芽をハウス16棟で栽培しています。

■栽培のきっかけは?

12年前まで福岡花市場に勤め、33歳の時に家業を継ぎました。父が病に倒れたことを機に、柿、ブドウ、アスパラガスを栽培していた両親に代わって栽培するようになりました。以前は果樹中心でしたが、10年前、年間を通じた収益を考え、アスパラガスの規模を



今月の表紙 「あさくらびよりフォトコンテスト」2020 広報賞



とわた 砥綿優希さん
@03_yuuki_8

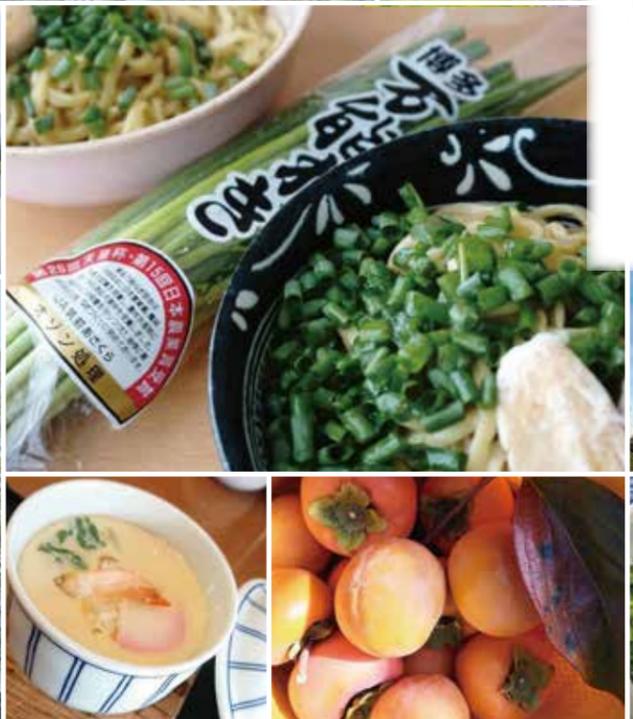
◀プロフィール写真

春、太陽の光を浴びながら桜の木の下で撮った写真です。春夏秋冬、それぞれの季節によって姿を変えてゆく景色を写真に残せるよう心がけています。観光名所に行かなくても身近に素敵な場所があることを知ってほしいです。写真はいつも、友達が会話をしている時の自然な笑顔を撮っています。これからも、相手も自分も好きだと思える写真を撮っていきます!



特集 フォトコンテスト「あさくらびより」
あさくらっていいね♡

JAは2020年度、Instagramによるフォトコンテスト「あさくらびより」を開催しました。自然や景色などを撮影した「景色部門」、管内で採れる農産物や料理などを撮影した「おいしい部門」の2部門で実施。高校生や主婦、写真愛好家、野菜ソムリエなどと、地域の枠を超え、約1,600点以上の写真が集まりました。今月号では、素敵な応募写真を紹介しながら、地域の宝をお届けします。



地域とのネットワークが大きな拡散力につながる
 広報企画委員長 林 俊幸 (現:総務部 部長)

これからのJAにおける広報活動は、学校、直売所や飲食店、観光施設などと一緒に朝倉という一つの地域を発信することが大切だと思います。色んな組織、人が混ざり合うことで、それぞれのネットワークからまたさらにつながり広がっていく。一人ではできないことも、皆で同じ目標を持っていけば大きな力になります。これは、協同組合の基本である相互扶助の精神に通じることだと考えます。SNSは、拡散力や発信までの速さ、写真や動画の発信などに長けています。今回のフォトコンテストには、若い世代や都市圏の方々からの応募も多くありました。写真を通じて朝倉地域を知ってもらい、また地域の方にとっては改めて故郷の良さを振り返るきっかけになれば嬉しいです。

Coming Soon! 写真展を開催予定
 現在、写真展の準備を進めています。今後の詳細は、Instagramや広報誌で紹介いたします

特別賞発表



★**広報賞**
 @03_yuuki_8さん
 ◆コメント: 広報担当
 桜の木を前に寝転んでいるような、それとも空に向かって駆けているような2人。桜の美しさと、見る人の想像力を膨らませる斬新な構図に惹かれました。

★**広報企画委員賞**
 @tmtmama00さん

2月16日に開いた広報企画委員会で、広報企画委員らの投票によって選ばれました
 ◆コメント: 2020年度 広報企画委員
 金融共済部 共済課 古賀一也 係長
 奥にいる逆立ちした男の子と手前のブドウとの遠近感を使った撮影方法に驚きました。ブドウが水着のように見えて、面白くて可愛い写真だと思いました。



審査員は**高校生!** JA管内の3県立高校の生徒の皆さんが務めてくださいました

朝倉光陽高校 全体的に非常にレベルが高い写真が多く、とても悩みました。また、構図もしっかりと考えられており、遠近やぼかしをうまく使った写真も多くあり、参考になりました。
 朝倉高校 おいしい部門では、本当にどれもおいしそうでした。所々、面白い要素が含まれていて、選ぶのも楽しかったです。中には食べたことのある物もあり、とても身近に感じました。景色部門では、5位まで選ぶのにすごく時間がかかりました。どれもレベルが高く、季節を感じられる写真が多い気がしました。おいしい部門と同様に、普段から利用している駅などもあり、すごく盛り上がりました。

朝倉東高校 景色部門では、今の時期ということもあって紅葉の写真がきれいだったし、色鮮やかで朝倉の魅力を多く感じました。今しか見ることのできない写真たちを見ることができたので、とてもよかったです。朝倉に住んでいても、知らない絶景の場所を知ることができました。おいしい部門では、朝倉産の野菜などを使った料理や野菜で顔を作ったユニークな写真を見て、面白かったし、料理を食べたいと思いました。この審査員をして、たくさんの朝倉の良さに出会うことができたので、いい経験になりました。

朝倉東高校生による手作りポスター



美術部の皆さんに、フォトコンテストとInstagram開設のポスターを作っていただきました♡
 応募作品が広報誌「ふあーむ」の表紙に!
 3月号(3月12日発行)から表紙をリニューアル!

JA筑前あさくら 公式Instagram
 JAの事業や農産物情報、地産地消レシピ、組合員や地域の皆様などなど、JA管内の情報を発信中です!ぜひフォローをお願いします♪
 今回紹介した以外の写真は #あさくらびより で検索!
 JA.CHIKUASA



(写真協力:NGO「ペシャワール会」徳永哲也理事・2019年4月撮影)



朝倉ライオンズクラブの林会長(左)と「ペシャワール会」の村上優会長



中村医師の妻・尚子さんの手紙を代読する「ペシャワール会」の徳永哲也理事



テープカット後の記念撮影

中村さんは、朝倉市の山田堰をモデルにした取水堰を現地に築造。約1万6500ヘクタールの荒野を農地に変えました。記念碑は、2019年に殉職した中村さんを追悼し顕彰する目的で

アフガニスタンで医療活動やかんがい事業などの人道支援に尽力したNGO「ペシャワール会」の中村哲医師(故人)を顕彰する記念碑が2月27日、同事業のモデルとなった筑後川の山田堰(朝倉市)を見渡す展望広場に完成し、竣工式が行われました。

式典では、中村医師の妻・尚子さんからの手紙を紹介。「主人にとって朝倉は幸運の地。決して一人ではできなかったことも多く

朝倉ライオンズクラブ(林隆雄会長)が創立60周年記念事業の一環として企画。中村さんの肖像と同堰改修に尽力した江戸時代の偉人・古賀百工を偲び同医師が詠んだ句「濁流に沃野夢見る河童かな」が彫られた高さ3メートルの石碑、中村医師が好んだ「照一隅」の直筆を台座に刻んだ高さ3.8メートルの石塔を建立しました。

の方々の賛同で取り組むことができた。主人も山田堰を眺めながら応援してくれていることでしょう」と感謝の気持ちをこめて書いていました。同ライオンズクラブの林会長は「世界に誇る日本の技術の原点、山田堰を発信した中村医師の偉大な功績に尊敬と感謝を込め、永久に顕彰する。海外にも発信していきたい」、「ペシャワール会」徳永哲也理事は「6000キロ離れたアフガニスタンの復興をこの地から見守ってくれていると思う」と力を込めました。



中村哲氏(いのち)の言葉

アフガニスタンを緑の大地へ かんがいがい事業に尽力・中村哲医師(故人)を顕彰する 記念碑が山田堰展望広場に完成

 JA助けあい組織 発足!!

地域を
元気に!

～JA元気100歳プロジェクト～

JAでは、組合員を中心に元気高齢者の充実した人生の生きがいがつくりと健康づくり活動を支援します。地域の高齢者が集い、仲間と共にレクリエーションを楽しみ、リフレッシュしていただき「いつまでも元気でいたい」「住み慣れた地域で過ごしたい」との思いを持った方へ支援を行います。

ボランティア募集!!

月に1度(3時間程度)、お手伝い出来る方

- 茶話会、健康体操、脳トレの準備や話し相手など
- ボランティアに関心のある方、年齢は問いません



まずは、組織ふれあい課 事務局 22-1917 担当:熊本 までご連絡ください。締め切りは4月末

JA 筑前あさくら 無料職業紹介事業

農業ヘルパーのご紹介



(農作業のパート・アルバイト募集)

JAの無料職業紹介事業とは

農家の悩みの一つである「労働力不足」解消のため、事前にJAに登録している「農業ヘルパー(求職者)」を、希望する農家(求人者)に無料で紹介し、農作業の補助労働力の確保を目的とした事業です。

登録を希望するヘルパーさんへ

- ①ヘルパーの登録を希望される方は、事前にJA 筑前あさくら 営農支援課へ求職票の提出が必要です
- ②お仕事の紹介は、農家から求人の申込みがあつてから派遣となります
農作業ですので、求人が少ない時期があります
- ③賃金については農家から直接支払いとなります
また、金額や通勤手当、休日などは農家によって異なります

随時募集していますので、いつでもご相談ください!

 JA 筑前あさくら 営農部 営農支援課
朝倉市甘木 221-1 ☎ 24-3366 HP <http://www.asakura-fk-ja.or.jp>

求人内容は、HPに掲載しています。

JA筑前あさくら農業ヘルパー 検索

就労継続支援A型事業所とタッグで農福連携 生産者の労働力支援と障害者の就労機会の拡大に貢献



◇関係者からの期待も高い

J Aは4月から、就労継続支援A型事業所と連携した農福連携を本格スタートさせました。障害者の自立支援、担い手経営体への労働支援などが目的。「博多万能ねぎ」の調製作業を始め、将来は組合員のニーズに合わせた農作業の受託支援にも取り組む考えです。

J Aは、担い手経営体への労働支援の一環として、関係各機関と連携した無料職業紹介の実施、労働力支援パートナー企業との連携による外部委託などに取り組んでいます。農福連携もその一つ。2年ほど前から旧地域振興部、園芸部、農業を専門に就労継続支援を展開する一般社団法人「THE CHALLENGED」(久留米市)などが連携して準備を進めてきました。

今年3月には、同法人がJ A管内では初となる就労継続支援A型事業所「K'sファームあさくら」をJ A三奈木支店の敷地内にある旧食材センターを利用して開設。4月からは「博多万能ねぎパッケージセンター」で皮むき、選別、結束作業を委託するなど、大きな期待を寄せています。

農産物 九州北部豪雨の桃園復興へ、早期多収化へ期待 桃部会が盛土式根圏制御栽培法を試験

桃部会は九州北部豪雨で被災した果樹園地の復興へ向けて、福岡県では初となる盛土式根圏制御栽培法の試験導入に取り組んでいます。

盛土式根圏制御栽培法は、遮根シートで地面と隔離した盛土に苗を定植し根圏の養水分をかん水装置で制限管理する栽培法。通常5年程度かかるとされる本格出荷までの未収益期間の短縮による早期成園化、糖度向上などを目指します。地面と隔離することによる土壌病害対策や連作障害対策、樹を小さく育て密植することによる早期多収や生産性の向上、主枝をY字型に誘引して樹形を整えることで作業の省力化にも期待が寄せられる。

同部会では昨年度から、朝倉普及指導センターと連携して生産者の園地約25アールで試験導入を開始。今後は2022年夏の本格出荷へ向け、樹形の完成に向けた枝の確保や高品質生産のためのかん水量、適切な施肥技術などを検討していきます。



◇盛土式根圏制御栽培法の導入が進む園地

道の駅筑前みなみの里が地産地消等優良活動表彰で農林水産大臣賞 コロナ禍での余剰野菜で加工品開発、若手農家や女性生産者のネットワーク化などが評価



◇受賞の喜びにわく田頭町長(右から2人目)ら関係者

「道の駅筑前みなみの里」が、2020年度「地産地消等優良活動表彰」の食品産業部門で農林水産大臣賞を受賞しました。2009年の開設以来、「食と農をテーマとした地域活性化の拠点施設」「ピンチをチャンスに!いま、いなが新しい」を理念とし、若手農家や女性生産者を対象とした6次産業化講座の開催、出荷者へのメールを通じた情報提供による作付け促進や地元出荷者の育成を展開。学校給食や小学校への出前事業などを通じた食農教育活動にも尽力しています。

①地域の栽培意欲の増進や後継者育成への寄与②直営の加工施設でブランド商品の製造など地域の農工商連携③町内小中学校給食への地場野菜の納入など地域農業の振興、地域活性化への貢献の他、コロナ禍で学校給食への納品がキャンセルになったキャベツ334キロを「給食キャベツのお好み焼き」に加工、販売した点も評価されました。

3月は、JA自己改革、農産物、地域の活動やファンづくりなど、合計26本のJA筑前あさくらに関する記事が日本農業新聞に掲載されました。あわせて、本店や各支店などに掲示している「筑前あさくらNEWS」もお楽しみください★ご購入のお申し込みは最寄りの各支店まで!

選別、出荷作業の向上へ 博多万能ねぎパッケージセンターに簡易計量結束機を導入



◇簡易計量結束機の導入で処理能力の向上を図る

J Aは、博多万能ねぎパッケージセンターに新たに導入した簡易計量結束機の活用で、選別、出荷作業の向上に取り組んでいます。同センターは、調整人不足や生産者の労力軽減を背景に2019年に稼働。生産者が持ち込んだ「博多万能ねぎ」を専用機械による根洗い、規格の選別、自動計量や箱詰め、出荷作業まで行います。

簡易計量結束機は、処理能力向上を図る目的で昨秋導入。計量後の1束(100g)分の結束機能が自動となり、従来の機械との併用が可能となったことで出荷調整作業能率が向上しました。同センターを通じて、主に県内市場に向けて年間約100トン、将来的には450トンの出荷を目指しています。

ふあーむ!
管内トピックス

イチジク「とよみつひめ」の売上高が 過去最高の1億3000万円 巣ごもり需要による消費拡大が追い風に

とよみつひめ部会の2020年度産の売上高が、1億3000万円(前年比1・5%増)と過去最高を記録しました。今年度産は昨年夏期の長雨の影響で、例年のピーク時に比べ産地全体の収量が減少。希少価値が高まり、市場で高く取り引きされたことやコロナ禍による外出自粛ともなう巣ごもり需要も消費拡大の追い風になりました。

県内最大の産地である同部会は、生産者71人が約10・8ヘクタールでイチジク「とよみつひめ」を栽培。年間を通じて新規生産者の育成に力を入れており、来年度は1人が新規加入予定です。主に贈答用として、楽天サイト「旬菜広場」などのインターネット通販やエフコープ生協での販売が好調でした。J Aは今後も、コロナ禍などにおける消費者のニーズに沿った販売の強化や高品質安定生産を目指した営農指導の徹底に努めていく考えです。



◇巣ごもり需要などの影響で売れ行き好調だった「とよみつひめ」

風味豊かな「博多新ゴボウ」の出荷が順調! えぐみも少なく柔らかさが人気

ごぼう部会で、風味豊かな「博多新ゴボウ」の出荷が順調です。今年度産は天候の影響もなく生育は良好。色も濃く、形、長さも十分で高品質に仕上がっています。

「博多新ゴボウ」は甘味があり、柔らかいのが特徴。調理前の下ゆでが不要なほどで、えぐみが少なく人気を集めています。

同部会は生産者8人が約2・5ヘクタールで栽培。春と冬の年2回収穫し、2L、L、Mなど5つの規格で販売しています。現在、出荷しているのは昨年9月に播種したもの。出荷は5月まで続き、主に県内市場に向け約20トンの販売を目指しています。



◇色も濃く高品質に仕上がった「博多新ゴボウ」

最 近、暖かくなったせいか、今年もフキノトウ、ツクシがたくさん。佃煮、卵とじと春を満喫しています。

4 月号の表紙、素晴らしいですね。色鮮やかさに目を奪われましたが、秋月清流の景色と説明があり、改めて朝倉市の風景の素晴らしさを誇りに思いました。これからも地元発信、期待しています！

高 朝倉市 スイス 10歳
本校写真館で朝倉高校が撮っていた写真を、私も高校生になったら撮りたいと思いました。

高 朝倉市 キョンママ 72歳
本当に素敵な表紙でした！遠出ができない今だからこそ、地元の魅力を再発見したいですね。

高 朝倉市 スイス 10歳
本校写真館で朝倉高校が撮っていた写真を、私も高校生になったら撮りたいと思いました。

先 日、「道の駅原鶴」に行ってきました。菜の花のじゅうたきがきれいでした。桜も咲いてきましたし、春はいろいろなお花が楽しめますね。心がウキウキします。

み 筑前町 ウリボウ 90歳
実は、広報も「みんなのひろば」が大好きなんです。毎月とっても楽しみで、皆様からたくさん元気や幸せをいただいています！

う 朝倉市 みーちゃん 52歳
芯は旨み凝縮してそう。みーちゃんさん家のワンちゃんもわかってるんですね。

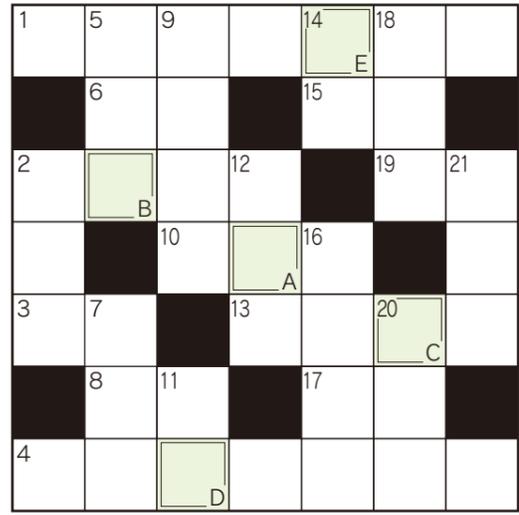
み 筑前町 ウリボウ 90歳
実は、広報も「みんなのひろば」が大好きなんです。毎月とっても楽しみで、皆様からたくさん元気や幸せをいただいています！

う 朝倉市 みーちゃん 52歳
芯は旨み凝縮してそう。みーちゃんさん家のワンちゃんもわかってるんですね。

う 朝倉市 みーちゃん 52歳
芯は旨み凝縮してそう。みーちゃんさん家のワンちゃんもわかってるんですね。

クイズ? 頭の体操

二重枠に入った文字を、A→Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



ハガキに①クイズの答え②郵便番号・住所・氏名・フリガナ(匿名希望の方は、ペンネームもお書きください)・年齢・電話番号・職業③今月の面白かった記事④面白くなかった記事⑤今後とりあげてほしい内容⑥ご意見・感想や身近で起こった出来事などを書いて、下記の住所までお送りください。正解者の中から抽選で5人の方にJA加工品詰め合わせセットをプレゼントします。また、耳寄りの情報があれば連絡をお待ちしています。
※発送の際、電話番号が必要となりますので、記入もれのないようお願い致します。
〒838-8602 朝倉市甘木221-1 JA筑前あさくら 企画広報課まで ☎22-1917 ※4月28日(水)必着
また、先月号は42人の応募があり、当選者は以下の方々です。

- ★スイスさん
- ★スーちゃん
- ★古賀澄子さん
- ★さっしー大好きさん
- ★キョンママさん

スマートフォンからの応募も受付中です!
QRコードを読み取り、応募専用フォームからご応募ください

JA野菜ソムリエ通信 レシピ タマネギ 厚揚げと新たまねぎのかけぽん

【材料】2人分
厚揚げ1丁・新たまねぎ1玉
小ねぎ少々・ポン酢適量

【作り方】
1厚揚げは角切り、新たまねぎは薄切りし、水気をしぼる
2厚揚げはフライパンまたはトースターで表面がカリッとなるまで焼く
3器に新たまねぎを敷いて厚揚げをのせ、小ねぎを散らす。ポン酢をかけていただく★

レシピ：野菜ソムリエ上級プロ 久保 ゆりか



【タマネギパワー】辛み成分にも期待!
タマネギの主成分のカリウムは筋肉の正常な動きの神経伝達や細胞の代謝の働き、塩分を排出する働きがあります。また、毛細血管を丈夫にするケルセチンを多く含みます。ケルセチンは高血圧の予防効果、ボケ防止効果が期待できます。強力な抗酸化作用の働きから、血流の改善や血栓の防止にも役立ちます



※先月号のクイズの答え
A B C D E
シユンミンでした

※記入いただきました個人情報は、プレゼント発送および広報誌への掲載などのために利用し、その目的以外での利用は致しません



▲JA本店から楽しめる桜(3月22日)



▲親子参加型の食農教育イベント「ちやくりんフェスタ」(3月6日、筑前町)

J A筑前あさくら様はインスタグラムで初めて存じ上げたのですが、とても素敵な活動をされているので、これからも応援させて頂きたいと思えます。九州はまだ行ったことがないので、落ち着いたらぜひ福岡に旅行に行ってみてください。

(東京都 はなまる 27歳)
はなまるさん、ありがとうございます★JA管内は自然が豊かで農産物もおいしく素敵なお店です！ぜひ遊びにいらしてください！

い ただきまーす あさくら味噌汁がとっても美味しくて、家族で気に入っています。6次化賞品コンクール入賞、おめでとーうございます！

(筑前町 ゆきな 28歳)
私もいつも食べています。また手に取って食べていただけると嬉しいです♡

あ とがき
3月末でJAを卒業しました。約5年半、取材を通じて組合員や地域の皆様と出会えたこと、全て私の財産です。ありがとうございました！

(平田)
JA筑前あさくらからの魅力の発信を始めて3カ月。発見、感動、勉強の毎日です。よろしくお願ひします！

(廣瀬)

使いみちは自由です!! JA筑前あさくら

フリーローン モア 新規受付中!

ご融資金額 **10万円~500万円**

返済期間 **10年以内**

適用期間 **2021年4月1日~
2022年3月31日**

審査が**早い!**
お見積書**不要!**
手続き**簡単!**
お使いみち**自由!**

- ① 必要書類は、本人確認資料、所得証明資料のみでOK!
- ② JA とのお取引がない方でもOK!
- ③ 10万円から最高500万円まで申込OK!
- ④ 現在お借入のローンの借換もOK!

お気軽に
ご相談
ください!

お問い合わせ先 各支店窓口へ

ふくれんジュース リニューアルしました!

安全安心の国産、九州産、福岡県産の果実・野菜を使用したこだわりのふくれんジュース、見た目が鮮やかにリニューアルしました。



今までの《青汁フルーツミックス》は、とろっとした食感がくせになる《グリーンミックス》に、《にんじんミックス》は、つぶつぶ食感を味わえる《イエローミックス》にリニューアルしました。



九州産の大豆を使った大豆シリウスも大好評!

お問い合わせ お買い求めは 各宮農センター・支店経済へ

朝倉ベジフル 大募集!

所得向上、労務効率化への切り札!

青果物（野菜・果実）をJAの集荷場に持ちこんで頂ければ、福岡大同青果への配送・販売を代行します!

メリット

- ① 往復100km近い市場までの運送時間がなくなり、大幅な労務効率化へ!
- ② 空いた時間で生産拡大へ!
- ③ 「朝倉ベジフル」専用の売り場でJAブランドによる有利販売が可能!
- ④ 出荷規格、数量などは出荷者が自由に決められます!

お気軽にお声かけください

お問い合わせ先 野菜課 ☎23-8342
東部野菜課 ☎52-2163

JA'ss 春の オイル キャンペーン

キャンペーン期間
令和3年4月1日(木)~5月31日(月)

店頭価格で

SN5W-30 30%OFF!

ご不明な点はスタッフにおたずねください!

お問い合わせ先 燃油課 ☎24-1631



対話活動でふれあいを深め 組合員からより信頼されるJAに!

JA筑前あさくらでは、長年続けている「家庭訪問」のさらなる充実を目指し、2020年度から「対話活動の強化」に取り組んでいます。組合員宅を訪問することでふれあいを深め、JAをより身近に感じてもらうこと、また対話活動で得られた情報をJA事業に生かしていくことが目的です。今回は朝倉市佐田地区の家庭訪問に同行しました。

家庭訪問とは

毎月中旬ごろ、JA職員が正組合員宅を訪問。広報誌「ふあーむ」や明細書などを届けるとともに、JA事業の紹介や、対話活動を通じて組合員さんの思いや声をよく聴くようにしています。



JAは総合事業!色々なことをお気軽にご相談ください!

こんなあるかな?	貯金に関すること	介護のこと
農業資材	JAバンク	介護事業
人・家・車の保障	農作業での心配事	教育・車・住宅!
JA共済	営農指導	各種ローン事業

組合員インタビュー

毎月来てくれた時の
何気ない会話が楽しみ

大山トモエさん(朝倉市佐田)

職員インタビュー

「聴く力」「伝える力」を大切に
家庭訪問を続けていきたい

三奈木支店 支店長 安陪伊博

幼い頃から知っていた安陪支店長が、家庭訪問で毎月訪ねてくれるようになって7年になります。バイクや車の音が聞こえると「あ!安陪くんが来てくれたかな」と嬉しくなります。いつも「風邪ひいとらんね?」「なんか必要なものはなかね?」などと優しく声を掛けてくれて、感謝の気持ちでいっぱいです。一昨年、主人が突然他界した時には、まず安陪支店長のことが頭に浮かび、すぐに支店に出向いて様々なことを相談させていただきました。その後も色々サポートしてもらい、本当に心強かったです。私自身高齢で不安なことも多いですが、JAをはじめ地域の方に支えてもらいながら、私らしくいられるこの地域で、元気に暮らしていきたいと思っています。



JAに入組して27年、JA事業の発信と組合員の皆様とふれあいを深めるために家庭訪問をしています。今、担当しているのは、故郷でもあり、過疎化が進む中山間部の朝倉市佐田地区。高齢化が加速する地域では、安否確認も家庭訪問の役割であり、目配り、気配りが重要だと感じています。心掛けていることは、組合員の思いや考えを聞き、自ら察して動くこと。例えば悪天候後の訪問時は、カメラを持参し家を確認。共済の申請対象になる箇所があれば、担当部署につなぐことあります。今こうして地域を守るための訪問活動を出来ることが、嬉しくもあり、責任も感じています。多くの組合員の皆様とつながりを持つことが、私の大きな財産。今後も「聴く力」「伝える力」を大切に家庭訪問を続けていきたいです。

※現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、状況に応じた家庭訪問を行っています

お問い合わせ先 総合企画部 ☎(代表)23-2222